

印刷して学生
みなさんで
お読みください！



全国大学生協連
関西北陸ブロック
執筆者：安井 瞳稀
協力：京都工芸繊維大学生協
発行日：2026年1月8日

京都工芸繊維大学生協 おにぎりグランプリ

第387号



[組織運営]

取り組み概要

日時：5/27 18:00～19:30
場所：京都工芸繊維大学 3号館0312教室
参加者数：53名

背景や概要：総代会当日の実出席を増やすために、総代会当日に企画を実施。好きなおにぎりの具について投票を行い、1位のおにぎりは購買で割引された。

組合員の声と参加を集める総代会へ

POINT.1

総代会に来てくれる人を増やしたい！



京都工芸繊維大学生協では、総代会当日の実出席があまり多くありません。そんな現状を踏まえて、総代会に実出席する組合員を増やそう！という想いから、この取り組みは始まりました。

この取り組みには、「組合員にとって総代会が魅力があるものにしよう」という想いが込められています。実出席した総代が去年から15名増えている、想いが組合員にしっかり伝わっているのも素敵です。

POINT.2

おにぎりの投票

総代会当日に行った「おにぎりグランプリ」は、購買のKITショッピングで人気の「鮭とろ」「漬けまぐろ」「ツナマヨ」を食べ、一番美味しいと思った具材をボードにシールを貼る形式で投票する企画でした。

前に掲示されたボードにシールを貼る形式だったので、リアルタイムで投票状況を見ることができました。

総代がボードにシールを貼ってもらう形式にすることで、総代が直接関わる仕組みになっていたのがとても良い点でした。



POINT.3

1位の商品は…



この企画で1位になったおにぎりの具材は、6/2～6/6まで購買のKITショッピングで50円引きになります。投票結果が即座に分かり、組合員にとって嬉しいことがその場で決まる形式になっています。

また、総代が投票した結果でおにぎりの値段が割引されること、大学生協の「運営」と直結しています。総代の投票結果でおにぎりが割引されること、組合員の参加や声が集まると、大学生協の運営に影響を与えるということを分かりやすい形式で伝えています！

